

## 「ひと暮らし高齢者の食事会」に参加して

民生委員 福原 好子



アジサイの花々も色づき始めた6月2日(木)に横内団地集会場において、B区域の高齢者の方の食事会を開催しました。

当日は天候に恵まれ、参加者と協力者の方が多数集まり、和やかな雰囲気の中で、各来賓のご挨拶の後、ママの会から献立の説明をいただきながら、食事会が始まりました。

今回の献立は 満開ちらし寿司、中華サラダ、白和え、白菜とまいたけの味噌汁、漬物、牛乳寒天のデザートでどれも季節感たっぷり、ボランティアの方の盛付けも彩りよく、特に「満開ちらし」が美味しいとの声も聞こえ、ほとんどの方が完食されました。

食後はボランティアとしてご協力いただいた「人形劇アアフターマーチ」さんのリードにより童謡「赤トンボ」などを合唱し、その後、「花さかじいさん」の人形劇が始まると皆さん昔を思い出されたのか、優しい眼差しで鑑賞されているのが、印象的でした。

終了後、参加者は「美味しい食事をご馳走になり、また、懐かしい童謡の合唱や人形劇が見られて、本当に楽しかった。ありがとう、是非、来年も参加したい。」と感謝の言葉を声をかけてお帰りになりました。健康に留意され、来年も多くの方が参加できるよう長生きしていただきたいと思います。

この食事会は地域の皆さんにご協力いただいた浄財の一部を充当し、また、ママの会やボランティア会をはじめ、自治会等の各種団体のご協力により、開催することができます。改めて皆様のご協力に感謝申し上げます。

## 「車椅子介助について」

横内地区ボランティア会代表 小宮 宏子



「車椅子」最近では一般的にいろんな所で目にするようになりました。種類は自走用、介助用、リクライニング式、電動車いす等があり用途により使い分けをしています。

**去る**3月15日にしんど老人保健施設において「車椅子介助」の講習会があり、新しくボランティア会に入っていた4人と共に受講しました。この施設には横内、真土、四の宮、八幡のボランティア会グループが関わっていて、この講習会で顔を合わせることができました。

まず初めに、自走式に欠かせないハンドリム。介助用の必要なグリップブレーキ。足を保護するフットレスト、腕を保護するレッグレスト等ありテロップングレバー(段差の所で介助者が足を乗せ、体重をかけ、前の方を上げて段差を乗り越えていく。)など各部位の名称の説明がありました。次に受講生が押す者と乗る者と別れ、交替で試してみました。普通に歩く速さですと、乗っている人はとても速く感じます。ゆっくり押すことや、「動きますよ」「止まります」「曲がります」と声を掛けながら平地、段差、坂道(急な坂道は後ろ向きになって歩きます。)等を体験しました。

お昼は入所者の方と同じメニューの食事をいただき、栄養士の山田さんからのメニューの説明のあとに質疑応答の時間も設けられました。また、毎日の献立はバランスがよく、食べやすさ、分量をしっかり摂取できるよう工夫されていました。

なお、車椅子介助については例年4月に真土の大塚山で桜見物介助をお手伝いしております。しかし、今年は洪田川桜祭り見物介助に変更になりましたが、当日が生憎の雨模様のため、私たちの出番はありませんでした。次のお手伝いは七夕見物の介助で、8名の協力者と共に参加します。

施設職員のやさしさときびきびとした態度に見習うことがあると共に大変さも実感し、これからの社会福祉の充実等必要性が出てくるのではないのでしょうか。

私たちのお手伝いはほんの一部にすぎませんが「少しでも力になれば。」をモットーにお手伝い出来るときに、出来る者で、これからも続けていくことだと思いました。

ご興味をお持ちの方はお友達を誘って、是非ご入会登録をお願い致します。

### ※編集後記

毎日、暑い日が続きますので、体調管理にご注意を！ 特に体調不良の時には、十分な水分補給と休養を心掛けてください。 社協だより編集担当 小宮 宏子、小宮 利夫、小宮 保



# 横内社協だより



発行 横内地区社会福祉協議会  
責任者 小宮 保 (55) 0627  
編集 広報部

## 「高齢化社会を楽しもう！」

横内地区社会福祉協議会会長 小宮 保

暑さが厳しい季節になりますが、地域の皆様には、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。横内地区社会福祉協議会の社会福祉活動(高齢者の方々の食事会や慰安会、子育て支援「たいよう」、ふれあい福祉相談、各種共同募金等)に対して、地域の皆様には、ご理解とご協力をいただきまして、心より感謝申し上げます。

昨年は、国の介護保険制度の改正に伴う地域支援について、横内地区内においても、地域福祉に携わる各種団体の協力体制の強化が進みました。地域の福祉活動を支えていただいているボランティアの皆様のご理解と協力が、住みよい社会を作っていく一つの要因であると思います。横内地区の地域福祉の推進のためにも地域の皆様のボランティア参加を心から願っております。

また、横内地区内においても高齢化が益々進んでおります。定年退職をしてからの長い人生を楽しく元気に過ごしていきたいものです。横内社協や横内福祉村において、中高年の皆さまが元気に楽しく過ごせるような体験サークルの企画と参加を進めていきたいと考えています。公民館においては、いろいろな趣味のサークルで楽しく活動されている方が数多くいらっしゃいます。また、福祉村においても、ダンスサークルや野菜作りサークルに参加されている方々がいらっしゃいます。さらに中高年の皆様が人生を楽しみ元気になれるようなサークルを自ら考えて

横内地区社協は、地域の各種団体と連携をとり、これからも、皆様に歓迎され、喜んでいただける活動を心がけていきたいと思っています。

多くの皆様で、住みよい笑顔あふれる横内地区になるようにしたいですね！



## 地域の皆様に関係する8月以降の主な社協の活動

- 8月・・・地区納涼祭の参加
- 9月・・・敬老の祝いー80歳以上の方へのお祝い
- 10月・・・「高齢者慰安会」の実施ー10月15日 大神白寿荘  
募金活動ー赤い羽根募金
- 11月・・・「ひとり暮らし高齢者の食事会」の実施ー11月24日 団地集会所
- 12月・・・募金活動ー年末助け合い募金
- 1月・・・「敬寿の集い」の実施ー1月12日 横内公民館
- 2月・・・「高齢者憩いの集い」の開催ー団地集会所  
公民館まつりの参加



## 「民生委員・児童委員一斉改選について」

横内地区民生児童委員協議会会長 芦沢 操

今年平成28年度は民生委員・児童委員の一斉改選の年であります。昨今とどまることを知らない少子高齢化の進行には社会問題となり高齢者を取り巻く状況は地域での自発的な支え合いを重要視した新しい局面を迎えました。また、地域では認知症高齢者への対応や社会的孤立、貧困、虐待、引きこもり等多様で複雑な課題が山積し、その対応が問われています。このような状況下我々民生委員・児童委員の対応の仕方も複雑化し、問題の内容によっては戸惑いを感じることがあります。今回の改選で横内地区では何人かの民生委員が退任する予定です。ここ最近は何の地区でも退任者が相次いで出ているようです。地区会長会議でもその問題で各会長も頭を抱えている状況です。各自治会の推薦委員会も開かれています。退任者の後任の人選には相当な困難が予想されます。どうかその点を充分考慮されまして退任者と後任者の引継ぎがスムーズに行われますようお願いする次第でございます。退任されます委員の皆様、長い間、大変ご苦勞様でした。最後に横内民児協の今後益々のご発展を祈念いたします。

## 「エコキャップの仕分け」

主任児童委員 長岡津也子

社協の福祉活動の一環でもあるエコキャップの仕分け作業は、平成20年から始まり、今年で8年目を迎えました。毎週水曜日にプラクルゴミとして出されるペットボトルのキャップは、捨てればただのゴミですが、集めればリサイクル資源となり、そして福祉金となります。

集められたキャップは、綺麗なものと汚れて使えないものに分け、キャップ集荷所に運びます。その時にキャップの対価がとして受け取るお金が福祉金となり、アフリカの恵まれない子供たちの病気を予防するワクチンを購入する資金になります。

近年は多くの一般家庭のご協力によりたくさんのキャップが集まるようになりました。しかし、一部のキャップの中にはゴミが混入していたり、汚れているものもあり仕分け作業が欠かせません。

1年のうち奇数月の第4木曜日に横内団地は10時から集会所で、横内地域は14時から横内公民館で自治会の役員にご協力をいただきながらエコキャップの仕分けを行っています。この作業はどなたでも気軽にでき参加は自由です。ぜひ一度、あなたも活動に参加してみませんか。また、エコキャップを出される際は他のゴミと分別して綺麗なものをご提供いただけますよう、よろしくお願ひします。

## ふれあい福祉相談の開催>

福祉相談を毎月第4火曜日に横内福祉村（横内団地東側通り沿い）にて開催しております。お気軽においでください。時間は13:30~15:00です

開催日	開催日
H27年8月25日(火)	H28年1月26日(火)
9月29日(火)	2月23日(火)
10月27日(火)	3月22日(火)
11月24日(火)	4月26日(火)
12月22日(火)	

## ＋日赤社員増強運動(日赤募金)のお礼

赤十字社員増強運動(日赤募金)につきまして、ご支援ご賛同を賜り心より感謝申し上げます。皆様の善意により、次のとおりの募金額となりましたので、ご報告させていただきます。

募金合計額 682,970円

ご協力大変ありがとうございました。

横内連合自治会

横内団地連合自治会

横内地区社会福祉協議会



## 要介護⑤の方へのお見舞い品贈呈のお知らせ

横内地区社会福祉協議会は、毎年夏季に、横内地区内にお住まいの要介護⑤の方々へお見舞いの品をお届けしています。該当される方は、8月10日頃までにお近くの民生委員又は、下記の民生委員にご連絡ください。

横内地区社会福祉協議会

民生委員 川島辰治 TEL55-5480

民生委員 諸田艶子 TEL54-0175

## 子育て支援「たいよう」より

主任児童委員



未収園児のいる親子を対象に、健全な子育てを支援する取り組みを行っています。活動は年間のスケジュールをたて、親子が触れ合える時間と場所を提供しています。

親子の参加者は平均15人前後ですが、大きなイベントの時には30組程の親子が参加します。お手伝いは主に、主任児童員、民生委員、ボランティア会のメンバーで、平均12,3人です。イベントの中には保育園の先生や園児たちにも参加してもらうこともあり、地域密着型の活動を行っています。

平成28年9月以降の「たいよう」の活動は、下記のとおりです。

- 9月21日 ・ ・ ・ 楽しいおもちゃを作って遊ぼう！(歯科衛生士さんコーナー)
- 10月19日 ・ ・ ・ 観劇会(アフターマーチによる人形劇)
- 11月16日 ・ ・ ・ ママたちのダンス
- 12月21日 ・ ・ ・ 楽しいクリスマス会！！
- 1月18日 ・ ・ ・ お話屋さん(絵本・紙しばいなど)
- 2月15日 ・ ・ ・ おひなさまを作ろう！(栄養士さんコーナー)
- 3月15日 ・ ・ ・ お楽しみ会

★開催日時 毎月第3水曜日 10時15分～11時45分

★費用 無料 終了後におやつが出ます

★場所 横内子どもの家

★連絡先 090-8115-5112 長岡まで

